

所 信 表 明

本日、令和 6 年第 4 回古河市議会定例会の開催にあたり、古河市長として 3 期目の市政運営について所信の一端を申し上げ、議員各位並びに市民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

(はじめに)

11 月 24 日執行の市長選挙におきましては、多くの市民の皆さまからのご支持を賜り、引き続き市政運営の舵取りを担わせていただくことになりました。誠に光栄に存じますとともに、その職責の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

この度の市長選挙において、私は 2 期 8 年の実績を継続、発展させ、これまで蒔いた種を花として咲かせることで、未来へ大きく夢広がる古河市を実現させることを訴えてまいりました。

これまでの 8 年間、市長として行政運営の効率化や見直しを行い、地方債残高の減少や基金積立金の増加により、市の財政を健全化することができました。また、安定した税収の確保に向け、積極的な企業誘致にも取り組んでまいりました。

これからの 4 年間では、持続的な財政運営を継続しつつ、健全な財政に裏打ちされた様々な事業を推進し、豊富な地域資源や産業基盤を有する本市のポテンシャルを最大限に引き出すことで、未来へ向けて飛躍する力強い古河市をつくってまいります。

それでは、市長 3 期目の市政運営について、重点政策を申し上げます。

(教育・福祉の充実)

1つ目は、「教育・福祉の充実」であります。

これまで、保育所待機児童ゼロの達成や小中学校給食費の無償化を実現するなど、子育て・教育分野に力を入れてまいりました。これからも、こどもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくりに向け、教育・福祉の充実に注力してまいります。

そのため、小中学校給食費の無償化を今後も継続し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ってまいります。また、食物アレルギー等への支援にも継続して取り組むことで、児童生徒に寄り添ったきめ細かな支援を行います。

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援に向け、母子保健、家庭児童相談及び児童発達支援についてのワンストップ体制を活かし、支援を必要とする方に寄り添った丁寧な対応を行います。

市民の健康増進については、今年度から開始した带状疱疹ワクチン助成をはじめとする各種予防接種への支援や、がん検診等の受診率向上に継続して取り組みます。また、高齢者が集い、交流できる場を提供することで、シニア世代の充実した文化活動やスポーツ活動を支援し、人生100年時代を安心して過ごせるまちづくりを進めてまいります。

近くにコンビニやスーパーがなく、買い物に困っている高齢者等が増えています。民間事業者と連携し、移動販売車等による支援を行うことで、買い物難民を解消してまいります。

教育環境については、現在、小中学校体育館へのエアコン整備に向け、設計に着手しています。児童生徒の健康への配慮や、災害時の避難所機能の向上のため、着実に工事を進めてまいります。

小中学校の規模や配置の見直しは大きな課題です。質の高い教育の

維持や、児童生徒の豊かな人間関係の醸成、教職員の負担軽減等のためにも、先送りすることなくしっかり取り組みます。

(仮称)古河市新公会堂については、こどもから高齢者まで多くの市民に親しまれる文化拠点として、市民の声を大切にしながら進めてまいります。

(都市基盤の充実)

2つ目は、「都市基盤の充実」であります。

これまでも、災害に強く、安心・安全で利便性に富んだ、賑わいあるまちづくりに向け、都市基盤の整備に取り組んでまいりました。

特に、古河駅東部土地区画整理事業は着実に進展し、北側大街区では、「カインズ」及び「スターバックス」がすでにオープンし、「ヨークベニマル」及び「無印良品」もオープン間近です。さらに、大堤地区において、新たな賑わい拠点として、映画館やインドアスポーツ施設を有するショッピングモールの誘致を官民連携で進めてまいります。また、同地区への整備を目指す南古河駅についても、国・県と連携しながら、実現に向け引き続き活動を実施してまいります。

通学路をはじめとする生活道路については、市民の安心・安全に直結することから、着実に整備を進めてまいります。また、災害に強く、円滑な経済活動を牽引する道路ネットワークの形成に向け、筑西幹線道路の延伸をはじめ、幹線道路の整備を進めてまいります。

高齢者となり、運転免許を返納する方がたくさんいらっしゃいます。高齢者や障がい者の方が安心して暮らせるよう、移動手段の確保に向け、関係機関と連携・協力しながら、ぐるりん号や路線バス等の公共交通網を充実させてまいります。

市民の安心・安全を守るため、計画的に消防団の装備を更新・整備

するとともに、市民参加の防災訓練や、民間事業者との防災協定等により、ハード・ソフト両面で地域の防災力を強化します。

水害対策に向けては、利根川・渡良瀬川の堤防強化について、引き続き、関係自治体と協調して国への要望活動を進めてまいります。また、内水氾濫に備え、雨水浸水対策にも取り組みます。

(産業の育成)

3つ目は、「産業の育成」であります。

雇用の創出と地域経済の活性化、定住人口の維持・拡大に向け、産業の育成や産業基盤の整備に取り組んでまいりました。

現在、東山田・谷貝地区において、官民連携で産業用地の整備を進めております。立地企業の造成工事に併せ、市においても周辺道路や水路等の整備を進め、一日も早い稼働を目指します。また、開発エリアを拡張することで、さらなる産業基盤の強化に取り組んでまいります。

諸川地区の古河産業技術専門学院跡地において、学校法人タイケン学園と専門学校の設置に向けた連携協定を締結しました。ものづくり専門学校として、製造業や農業等の分野で高度な技術を持つ人材の育成を目指しており、地元企業や地域経済へ大きく貢献することが期待されるため、同学園と協力しながら、実現に向け取り組んでまいります。

持続的な地域経済を目指し、古河商工会議所、古河市商工会、古河市工業会及び金融機関等と連携し、古河発の創業や、市内中小企業の事業承継を強力に支援してまいります。また、地元商店や飲食店等への支援も継続して取り組んでまいります。

農業についても、農産物のブランド化や後継者の育成、土地改良事

業を進めることで、重点産業として取り組んでまいります。

本市は、歴史景観や文化財、また魅力ある公園等の多くの観光資源を有しています。これらの強みを活かした回遊性のある観光を推進し、地域経済の活性化や本市の知名度向上を図ります。

(おわりに)

本市は5月にSDGs未来都市に選定されました。これは、「誰一人取り残さない包摂社会とゼロカーボンシティの古河(まち)」として、子どもや高齢者、障がい者、外国人等の多様な人々が互いに尊重され、持続可能な社会・経済・環境の実現に向けた本市の決意が評価されたものです。

市民の皆さま一人ひとりの力をいただきながら、職員とともに、SDGs未来都市の理念に基づき各政策を力強く推進し、全国を先導する、未来へ大きく夢広がる古河市を実現してまいります。

結びに、改めて議員各位、市民の皆さまの深いご理解とご協力を心からお願い申し上げ、就任の挨拶と所信表明とさせていただきます。

令和6年12月17日

古河市長 針 谷 力